



令和5年6月29日  
帯広開発建設部

## スタンプを集めて十勝ならではの「道の駅」特産品を当てよう！

～「とち道駅の駅限定企画！スタンプラリー2023」が始まります～

「とち道駅の駅限定企画！スタンプラリー2023」では、期間中に十勝管内15駅すべての「道の駅」スタンプを集め、ご意見・ご要望を記入して応募すると、抽選で45名に「とち道駅の駅特産品セット」が当たります。

とち道駅の駅利用推進協議会※では、平成20年度から地域限定の「道の駅」スタンプラリーを開催しており、今年で16年目となり、昨年は1,451通の応募がありました。

各「道の駅」に置いてある専用スタンプ用紙に全駅のスタンプを集めて、必要事項を記入のうえ、「道の駅」でスタンプの確認を受けると応募が完了します。

スタンプを集めながら十勝の雄大な自然の中をドライブしませんか。

### 記

- 1 実施期間 令和5年7月1日（土）～令和5年11月3日（金）
- 2 対象 十勝管内「道の駅」 15駅（別紙参照）
- 3 主催 とち道駅の駅利用推進協議会  
事務局：士幌町役場 産業振興課（01564-5-5213）

帯広開発建設部「道の駅」スタンプラリーウェブサイト

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ob/tiiki\\_sinkou/ct111r000002yfk.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ob/tiiki_sinkou/ct111r000002yfk.html)

※ 「道の駅」所在自治体、運営団体及び帯広開発建設部

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部

地域振興対策官 田中 邦彦（電話番号 0155-24-3195）

道路計画課長 大江 祐一（電話番号 0155-24-4106）

帯広開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ob/>







# 個性豊かな 十勝の15の 道の駅に 出かけよう!



その土地ならではの新鮮野菜や名物グルメがいっぱいの道の駅。乗馬や足湯、列車運転体験など、思わず立ち寄りたくなる魅力がいっぱいの十勝の15の道の駅に遊びに行ってみよう!

道の駅SPOT(スポット):  
「道路情報」や  
「道の駅情報」を  
公衆無線LANから  
60分無料で利用できます



**9 忠類**  
国道236号に面し、忠類ICから車で1分の場所に位置しています。周辺には温泉や宿泊施設、水遊びのできる公園、キャンプ場、パークゴルフ場などの施設が隣接しています。道の駅では、幕別町忠類産のゆり根やどろぶたを使用した商品を取り揃えており、特にゆり根シュークリームと純白ゆり根スイーツシリーズ(大福、白玉ぜんざい、ようかん、どら焼き)が人気です。その他にも期間限定で販売している山わさびソフトクリームなども好評です。



**31 おとふけ**  
国道241号に面し、音更帯広ICから車で2分の場所で、柳月スイートピア・ガーデンの東隣に位置する道の駅おとふけ(愛称:なつぞらのふる里)。地元食材を使用したメニューが楽しめる9つの飲食店、地元新鮮な野菜や特産品などを販売する「なつぞら市場」があり、十勝・音更の食の魅力を堪能できます。また、敷地内にはNHK連続テレビ小説「なつぞら」のセットを模した施設が整備されたエリアがあり、ドラマの世界観が楽しめます。



**36 なかさつない**  
国道236号に面し、花と緑に囲まれた癒しの空間で中札内の食を満喫できる道の駅。えだ豆や鶏肉、卵など、中札内の特産品を使用したグルメや、地元で収穫した新鮮野菜が人気。2022年4月に施設の一部改修を行い、大型遊具を備えたキッズスペース、授乳室、紙おむつやミルクの自販機、EV急速充電器、キッチンカーが出店できるスペースを新たに設け、利用者から好評です。



**44 ピア21しほろ**  
国道241号と274号に面し、農村風景にマッチした牛舎風の外観が印象的な道の駅。「しほろ牛」を一頭買いし、多彩なメニューを提供する「にじいろ食堂」をはじめ、本格珈琲にピザやハンバーガーなどの軽食が揃う「CAFÉ寛一」、町民がつくる加工品や手作り雑貨、ソフトクリームなどのデイクアウツメニューが充実の「PIA21SHOP」のほか、「農家のおすすめ野菜市」も好評です。



**64 さらべつ**  
道道210号と238号の交差点に面し、とがち帯広空港、または更別ICから車で約15分。十勝スピードウェイの入口にある道の駅。電話発信音の「ピ・ポ・パ」がそのままネーミングされた観光と物産の館「ピポパ」がメイン施設で、館内には村の特産品を販売するショップやレストランなどがありますので是非立ち寄りください。



**69 オーロラタウン93りくべつ**  
国道242号沿いにあり、かつては旧ふるさと銀河線の駅と道の駅を兼ねた「道と鉄道の駅」として役割を担っていた道の駅です。建物の1階には十勝バス、北見バス案内所・関寛斎資料館・観光物産館、廃線を利用した列車体験施設が、2階には宿泊施設の「オーロラハウス」があります。旅の途中の休憩に最適です。



**75 コスモール大樹**  
国道236号に面し、特産品販売や観光情報コーナーのほか、多目的ホールなどを備えた経済センターとショッピングセンターを併設した道の駅です。大樹町が取り組んでいる「航空宇宙産業基地構想」にちなんで「宇宙関連グッズ」コーナーやこの道の駅でしか買えない限定商品も要チェック施設内は無線LANが無料で接続できるフリースポットになっています。姉妹・友好都市の特産品も販売しておりますので、是非立ち寄りください。



**82 しかおい**  
国道274号に面する広い敷地内に、ログハウス風の物産直売所や町民ホールのほか、NHK連続テレビ小説「なつぞら」で御光を浴びた神田日勝記念美術館等が隣接しています。直売所では、お土産品としてナクウサギをかたどったクッキーや鹿追町産のさつまいもを使った「焼さつまいも大福」などが人気です。また、入口の水槽ではチョウザメの遊泳を眺めることができ、ひと時の清涼を感じていただけます。



**84 あしよろ銀河ホール21**  
国道241号と242号の交差点に面し、旧ふるさと銀河線定寄駅のホームや車両の再現展示。ファンにはたまらない足寄が生んだシンガー・ソング・ライターの松山千春コーナー、足寄のおいしいものを集めた特産品ショップ、レストランがあります。ぜひお気軽にお立ち寄り下さい。



**92 うりまく**  
国道274号に面し、道内でも珍しい乗馬体験ができる道の駅です。慌しい日常から離れた緑の香りの中での馬とのふれあいは、心身共にリフレッシュできます。直売所では地元の特産品やハンドメイドの工芸品、オリジナルメニューが好評です。



**95 しほろ温泉**  
道道134号に面し、植物性モールの天然温泉を中核にした、やすらぎと楽しさに溢れた温泉リゾート。無料の足湯や日帰り入浴が可能な温泉大浴場でリラックス、パークゴルフやレンタサイクルで気分をリフレッシュ。レストランでは、ゆっくりと美しい風景を望みながら、四季折々の旬の味覚と地場産の食材を味わうことができます。



**107 ステラ★ほんぺつ**  
国道242号に面し、かつては旧ふるさと銀河線「日本別駅」として重要な役割を果たしていた道の駅です。有名野球選手のモデルパット展示コーナーのほか、本別産小麦や豆類を使用した食パンなどを販売するパン工房やレストランがあります。また、「キレイマメ」など町特産品や新鮮野菜も販売しています。



**109 うらほろ**  
国道38号に面し、帯広市と釧路市の中間に位置するアクセスの良い道の駅。農林水産業がすべて揃う浦幌町で獲れた新鮮な農産物・海産物を豊富に取り揃えています。浦幌産牛乳を使用したカスタードクリームとホイップクリームがたっぷり入った「濃厚シュークリーム」と浦幌産大豆を使用した粒あんがぎゅっとつまった「うらほろ大福」は道の駅限定の大人気スイーツです。



**127 かみしほろ**  
国道241号と273号の分岐点に位置し、広い芝生やドッグランを併設。上土幌町産の食材を生かしたレストランや、地元ベカリーの焼き立てパン、2023年4月にオープンした、十勝産ビーフ100%のこだわりパーティを使用しているハンバーガーショップが好評!上土幌産大豆を使用した「みそ」や、上土幌産の牛乳を使った「ミルクショコラクッキー」などお土産に嬉しいオリジナル商品も充実しています。



**128 ガーデンスパ十勝川温泉**  
道道73号に面し、十勝川温泉の中心地にある道の駅。家族一緒に楽しめる水着で入るモール温泉のスパや十勝の食を味わえる4つの飲食店、十勝の特産品やモール温泉化粧品などを販売するマルシェ、食品加工体験工房が一体となった施設です。十勝の恵みがもたらす温泉と食でお肌もおなかも満たしてください。テラスには無料の足湯もあります。ぜひお立ち寄りください。

※掲載は開設予定です。